

平成 30 年度スポーツリーダー養成講習会 兼スポーツ少年団認定員養成講習会開催要項 (第 2 会場・渋谷区)

1 目的

本講習会は、「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度」に基づき、地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するためのスポーツ指導者をサポートする「スポーツリーダー」養成を目的として、都道府県スポーツ少年団と共催により開催する。

併せて本講習会は、「日本スポーツ少年団指導者制度」に基づき、地域・市区町村においてスポーツ少年団の育成・指導にあたる「スポーツ少年団認定員」養成講習会を兼ねる。

2 主催

公益財団法人日本スポーツ協会	日本スポーツ少年団
公益財団法人東京都体育協会	東京都スポーツ少年団

3 後援

スポーツ庁

4 協賛

大塚製薬株式会社

5 会場・期日・定員

(1) 会場

国立オリンピック記念青少年総合センター（渋谷区代々木神園町 3-1）

(2) 期日

平成 31 年 1 月 13 日（日）午前 9 時から午後 7 時まで（予定）

1 月 20 日（日）午前 9 時 30 分から午後 6 時 30 分まで（予定）

(3) 定員

200 名 ※申込み人数が定員を超過した場合は、各区市でつけた優先順位により調整いたします。

6 受講条件（対象者）

(1) スポーツ少年団に指導者登録している者

(2) 次年度にスポーツ少年団の指導者登録が見込まれる者

(3) 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格保有者（以下、「公認指導者」と言う。）で、本年度スポーツ少年団指導者登録をしている者。 ※注 1

※注 1 公認指導者で、①現在スポーツ少年団の指導者登録をしている者で認定員資格の未取得者は、本講習会の養成科目の「①スポーツ少年団の理念とその意義」、「②スポーツ少年団の組織と運営」「③運動適性テスト」の計 3.5 時間の受講で認定員資格を付与する。

7 養成科目および実施方法

(1) 養成科目

科目 (内容)		集合講習	自宅学習	計
1	スポーツ少年団の理念とその意義	1.0	—	1.0
2	スポーツ少年団の組織と運営	1.0	—	1.0
3	運動適性テスト	1.5	—	1.5
4	文化としてのスポーツ	1.0	2.25	3.25
5	指導者の役割 I	2.0	3.0	5.0
6	トレーニング論 I	1.0	2.25	3.25
7	スポーツ指導者に必要な医学的知識 I	2.0	4.5	6.5
8	スポーツと栄養	1.0	1.5	2.5
9	指導計画と安全管理	1.0	2.25	3.25
10	ジュニア期のスポーツ	2.0	3.0	4.0
11	地域におけるスポーツ振興	0.5	2.25	2.75
合計		14.0	21.0	35.0

(2) 実施方法

11科目 14時間の集合講習と自宅学習 (21時間) を実施する。

8 教材

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団が発行するテキストを活用する。

- (1) 『スポーツリーダー兼スポーツ少年団認定員養成テキスト』
- (2) 『スポーツリーダー兼スポーツ少年団認定員養成ワークブック』

9 検定試験

集合講習 (全課程) 終了後に、検定試験を実施する。

10 受講料

1人 テキスト代 1,080円 受講料 2,160円 **合計 3,240円 (税込)**

※ 納入後の返金は致しません。

11 資格認定

- (1) 本講習会の全課程を修了し、検定試験に合格した者に対して、東京都スポーツ少年団が日本スポーツ少年団の名において、日本スポーツ少年団指導者制度に基づく「スポーツ少年団認定員」として認定し、認定証、認定員章および指導必携書を交付する。併せて「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツリーダー」資格を付与する。
- (2) スポーツ少年団未登録の参加者に対しては、次年度の指導者登録を確認できた場合のみ、資格認定を行う。
- (3) 上記認定にあたっては、日本スポーツ少年団において認定料を必要としない。

12 受講申込方法

受講申込を希望する者は、別紙申込書を区市少年団本部に提出する。

区市少年団本部は、受講希望者を取りまとめの上、優先順位をつけて期日までに一括して東京都スポーツ少年団本部に平成30年12月5日(水)必着にて郵送で申し込む。

13 受講料の納入

東京都スポーツ少年団本部から郵送 (12月10日頃予定) する、受講決定通知に基づき受講料を区市少年団本部から一括して下記口座に納入する。※ 納入後の返金は致しません。

みずほ銀行 渋谷支店 普通預金 No.3444760 公益財団法人東京都体育協会

※ 振込者名義の前に「401」を入れてください。(例) 401 渋谷区スポーツ少年団

14 申込後の流れ

- (1) 入金確認後、東京都スポーツ少年団本部から受講決定者本人（申込時住所）に郵送で、受講証・テキスト・ワークブックを送付する。
- (2) 受講者は、テキスト・ワークブックを利用して21時間の自宅学習を行う。
※検定試験合格のためには、テキスト・ワークブックを熟読しておくことが必須です。
- (3) 講習会当日、受講者は受付にて受講証（写真貼付）を提出し受講を開始する。
- (4) 2日間の講習（全課程）を受講し検定試験受検する。
- (5) 不合格者への対応
 - ① 平成31年1月25日（金）までに、東京都少年団本部から電話またはFAXに本人宛に連絡をする。
 - ② 下記日程のいずれかで、再検定を受検する。
平成31年1月29日（火）午後7時から午後8時まで 当会共用会議室
（予備日 平成31年1月30日（水）午後7時から午後8時まで 当会共用会議室）
※ なお、再検定を受検出来ない者及び再検定に不合格となった者は、来年度、再度申込をして講習（全課程）を受講し検定試験を受検する必要がある。
- (6) 合格者への対応
 - ① 本年度登録指導者へは、認定証・ワッペン・必携書を送付する。
 - ② 本年度未登録者へは、次年度の登録確認後、認定証・ワッペン・必携書を送付する。

15 問い合わせ先

公益財団法人東京都体育協会 事業部 スポーツ振興課
東京都スポーツ少年団 担当 小林・百丈
〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館 3F
TEL：03-6804-8121 FAX：03-3481-5220

16 会場までの地図

